

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	生活環境部クリーン推進課		■担当係	ごみ減量係
■評価事業名称	環境美化推進事業			
■事業開始年度				
■評価事業コード	030300 - 003	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	04 美しい環境と心を守り育てるまちづくり		
	■基本施策	02 資源循環型社会の形成		
	■施策	01 ごみの不適正排出・不法投棄の防止		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	ごみが無いきれいで清潔な街づくり。・市衛連が中心となり不法投棄パトロールを実施し、不法投棄がある場合には収集及び清掃を行う。・市民に対して不法投棄防止の看板等を配布し、きれいな街づくりの推進を図る。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成 27 年度事業計画	平成 27 年度事業量実績
01	環境美化推進事業	市民	小動物死骸回収業務 170件 不法投棄防止看板配布 50件	小動物死骸回収業務 163件 、不法投棄防止看板配布 157件
02	公衆衛生指導員設置	公衆衛生指導員	・125行政区ごとに公衆衛生指導員を委嘱 任期2年 報酬50千円 ・不法投棄監視パトロール51回予定、予定収集量7,000kg	125行政区ごとに公衆衛生指導員を委嘱(任期2年、報酬50千円)、春・秋清掃活動 延べ参加者25,699人、不法投棄監視パトロール57回(収集量5,436kg)、北上市クリーン活動102人(広表橋周辺)、マイバッグキャンペーン実施500人(アンケート回答・マイバッグ配布)

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
直接事業費	7,342	7,252	7,451	7,625	
人件費	5,114	2,535	2,918	2,979	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	12,456	9,787	10,369	10,604	

4. 評価指標等の状況

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

指標 コード	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	指標の説明
01	地域不法投棄パトロール回数	58回	43回	57回	57回	各地区の不法投棄パトロール・清掃活動を地区の指導員・役員が中心となって行った。
02	清掃活動参加者数	20,864人	23,005人	24,050人	25,699人	春、秋の地域清掃参加人数
03	不法投棄量	8.28t	7.65t	8.37t	5.44t	不法投棄回収量

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

☒ A. 順調

☐ B. 概ね順調

☐ C. 遅れている

達成状況の分析

春、秋の地域清掃は、毎年2万人を超える市民が参加し、きれいなまちづくりに寄与している。

問題点・課題等

不法投棄を増加させない取組の継続及び強化が必要

1. 直接的な受益者の範囲

☒ 不特定多数に及ぶ

☐ 特定されるが多数に及ぶ

☐ 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

☒ 大きな不利益やリスクが生じる

☐ ある程度の不利益やリスクが生じる

☐ 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

☒ 類似の事業はない

☐ 類似の事業はあるが競合はない

☐ 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

☐ ニーズが高まっている

☒ ニーズは変わらない

☐ ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

☒ 順位が高い

☐ 順位が中程度

☐ 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

☐ 順位が高い

☒ 順位が中程度

☐ 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

☐ 先進的またはユニークな事業である

☒ 他と同程度の事業である

☐ 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

☒ 民間委託等の拡充は難しい

☐ 民間委託等の拡充が十分に可能

☐ 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

☒ 今以上の効率化や改善は難しい

☐ 効率化や改善を図ることは十分に可能

☐ 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策

■今後の方向性

☐ I. 拡充
☒ II. 継続
☐ III. 縮小
☐ IV. 廃止・休止
☐ V. 完了